

2026年度診療報酬改定による 慢性期病院、介護医療院、地域包括ケア病棟の行方

講師

一般社団法人日本慢性期医療協会 名誉会長 武久 洋三 氏
平成医療福祉グループ 会長
日本介護医療院協会 会長 鈴木 龍太 氏
医療法人社団三喜会 横浜新緑総合病院 理事長・院長
一般社団法人地域包括ケア病棟協会 会長 仲井 培雄 氏
医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院 理事長

日 時 2026年3月2日（月） 午後1時～5時20分

受講方法 ライブ配信／アーカイブ配信（2週間、何度でもご視聴可）

I. 2026年度診療報酬改定と慢性期医療の行方

武久 洋三 氏【13:00～14:20】

2024年度改定は、身体拘束の最小化とADL低下防止、急性期の低栄養・口腔管理の強化を打ち出したが、改善はなお不十分で2026年度改定に持ち越される。赤字の病院ほど「そこまで対応できるか」と嘆くだろう。しかし一旦示された方針は、介護保険収支とも連動しており弱まらない。慢性期も急性期後症候群への対応に加え、低栄養・脱水の迅速改善と生活機能回復を徹底すべきである。“寝たきり収容所”は淘汰され、重症慢性期を治す医療が評価される。

1. 在宅・介護施設からの急変受け入れ機能
2. 急性期の後始末
3. 新しいリハビリ概念
4. 摂食・排泄自立
5. 重症慢性期治療能力
6. 生活復帰
7. 質疑応答

II. これからの介護医療院と2026年度介護臨時報酬改定

鈴木 龍太 氏【14:30～15:50】

介護医療院は2018年に廃止が決まっていた介護療養病床約5万床の利用者像から、「①長期に療養生活を送るのにふさわしい、住まい機能の強化、②経管栄養や喀痰吸引等必要な医療処置や、看取りを実施する体制」の2つの機能を備える施設として創設され、同時に介護療養病床の廃止は延期された。その後介護医療院は順調に開設され、2024年10月には917施設、52837床となった。これを受けて、2024年3月末には介護療養病床、医療療養経過措置病床は廃止され、当初の目的は達成された。この間に介護医療院の存在価値は高まり、「医療が必要な重度要介護者の最後の砦」と言われるようになり、医療ニーズの高い利用者が増え、稼働率も高い状態を維持している。今回は新しいフェーズに入った介護医療院の現状と課題、未来を論ずる。また2026年度の臨時介護報酬改定にも言及する。

1. 日本の医療・介護の状況と介護医療院の創設
2. 介護医療院の施設数、療養床数
3. 日本介護医療院協会2025年度調査結果報告
4. これからの介護医療院
5. 2026年度介護報酬改定

※事前に収録したものを配信

III. 地域包括ケア病棟からみる2026年度診療報酬改定 —地域包括ケアシステムの要—

仲井 培雄 氏【16:00～17:20】

令和8年度診療報酬改定は、本体+3.09%と賃上げ・物価高への強い意思が示された。地域包括ケア病棟では、直接の緊急入院や超高齢者のアウトカム指標、病棟内多職種連携による看護配置の在り方、高額薬剤使用者等の評価、短期滞在手術等基本料3の取り扱い等が焦点となる。地域包括ケア病棟と地域包括医療病棟、急性期一般病床の機能の整理と、医療機関機能との関連性の整理も急務である。救急・在宅後方支援の強化や多職種連携による成果等を論じ、地域包括ケアの要としての役割を展望する。

1. 高齢虚弱“multimorbidity 患者”の拠り所
2. 高齢者救急
3. 後方支援
4. 病棟内多職種連携
5. 包括期病棟としての立ち位置
6. 医療機関機能の中での立ち位置
7. 質疑応答

PROFILE 武久 洋三(たけひさ ようぞう)氏

1966年 岐阜県立医科大学卒。大阪大学医学部付属病院インターン修了。徳島大学大学院医学研究科卒、徳島大学第三内科を経て、現在、平成医療福祉グループ会長を務める。病院(一般・医療療養・回復期リハ・地域包括ケア)・介護老人保健施設・介護老人福祉施設・ケアハウスなどを経営。専門分野:内科・リハビリテーション科・老年医学・臨床検査

【主な役職】一般社団法人日本慢性期医療協会名誉会長、厚生労働省医療介護総合確保促進会議構成員、経済産業省次世代ヘルスケア産業協議会新事業創出ワーキンググループ委員、日本リハビリテーション医学会特任理事、独立行政法人国立長寿医療研究センター認知症医療介護推進会議委員、地域包括ケア病棟協会顧問、日本介護支援専門員協会相談役、徳島県慢性期医療協会顧問、徳島県老人保健施設協議会副会長、NPO法人徳島県介護支援専門員協会最高顧問

【著書】「よいケアマネジャーを選ぼう」「介護認定調査 正しい受け方・行い方」「介護保険・施設への緊急提言」「在宅療養のすすめ」「高齢者用基本治療マニュアル64」「よい慢性期病院を選ぼう」「あなたのリハビリは間違っていないか」(いずれも株式会社メディス)、「こうすれば日本の医療費を半減できる」(中央公論新社)、「どうするどうなる介護医療院」(日本医学出版)、「令和時代の医療・介護を考える」(中央公論事業出版)、「高齢者が急性期病院に殺されないために知っておくべきこと」(幻冬舎)、「地域ごちゃまぜ病院をつくろう」(中央公論事業出版)

PROFILE 鈴木 龍太(すずき りゅうた)氏

1977年3月 東京科学大学(旧東京医科歯科大学)医学部卒業/1977年4月 東京科学大学(旧東京医科歯科大学)脳神経外科研修医 入局/1980年1月 米国 National Institutes of Health (NIH) NINCDS Visiting fellow/1995年4月 昭和大学藤が丘病院脳神経外科 准教授/2009年9月 医療法人社団 三喜会 鶴巻温泉病院 院長/2015年6月 医療法人社団 三喜会 理事長 兼務/2025年10月 医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院 院長。現在に至る。

2014年6月 神奈川県慢性期医療協会 会長/2018年6月 日本慢性期医療協会 常任理事/2018年8月 日本介護医療院協会 会長/2019年6月 神奈川県病院協会 常任理事

【著書】「やってよかった介護医療院」日本医学出版、「はじめてのおオムツ」日本医学出版

PROFILE 仲井 培雄(なかい ますお)氏

1985年 自治医科大学医学部卒。1989年 金沢大学第2外科入局。2004年 医療法人社団 和楽仁 芳珠記念病院 理事長。2012年 社会福祉法人 陽翠水 理事長。ほうじゅグループ代表。2014年 地域包括ケア病棟協会(現 地域包括ケア推進病棟協会)会長。

【主な資格】日本消化器内視鏡学会専門医。日本消化器病学会指導医・専門医、いしかわ技術経営スクール修了。

【主な役職】日本慢性期医療協会 常任理事、日本リハビリテーション病院・施設協会 理事、日本在宅救急医学会 理事、日本地域医療学会 副理事長、日本リハビリテーション医学教育推進機構 学術理事、日本医療・病院管理学会 理事。

- 受講料 各受講方法 1名につき **33,770円(税込)**
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 **27,500円(税込)**
※ライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金**11,000円(税込)**で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。折り返し受講証、請求書をメール(PDF)にてお送りいたします。
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「**開催1週間前まで**」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について

- <1>Zoom にてライブ配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について

- <1>開催日より3~5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。
- <3>動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

3月2日(月)		「慢性期病院、介護医療院、地ケア病棟」		申込日 月 日	
貴会名					
所在地	〒 ○印をお付けください(ご自宅・お勤め先)				
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ✓をお入れ下さい。)					
<input type="checkbox"/> ライブ配信			<input type="checkbox"/> アーカイブ配信		
フリガナ氏名			所属部署・役職		
TEL	() -	FAX	() -		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄	
-----	--

詳細・お申込はこちら↓



■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所
お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 26127-S